

自動車リサイクル法に基づく2017年度再資源化等の実績

1. 対象期間

2017年4月1日～2018年3月31日

2. 再資源化等の状況

	ASR ※1	エアバッグ類	フロン類
引取台数 ※2	引取使用済自動車台数 7,794 台	取外回収台数 3,245 台	CFC引取台数 232 台
	委託全部利用引渡 解体自動車台数 141 台	車上作動台数 2,170 台	HFC引取台数 6,858 台
	合計 7,935 台	一部取外回収/ 一部車上作動台数 155 台	
引取重量 引取個数	引取ASR重量 3,312.7 トン	取外回収個数 ※4 5,172 個	CFC引取重量 135.2 kg
	委託全部利用引渡 ASR相当重量 33.2 トン	車上作動個数 4,447 個	HFC引取重量 2,671.5 kg
	合計【A】 3,345.9 トン	合計 9,619 個	合計 2,806.6 kg
再資源化 重量	再資源化施設 ※3 再資源化重量 (①-②) 3,255.0 トン	再資源化施設の 引取重量【C】 3,154.1 kg ※5	—————
	①施設投入重量 3,312.7 トン		
	②施設排出残渣重量 57.7 トン		
	委託全部利用 再資源化重量 (③-④) 30.0 トン	再資源化の 重量【D】 2,959.2 kg	
	③委託全部利用した ASR相当重量 33.2 トン		
	④排出残渣重量 3.1 トン		
合計【B】 3,285.0 トン			

※1. ASR : Automobile Shredder Residue 自動車シュレッダーダスト

※2. ASRとエアバッグ類とフロン類の引取台数は、それぞれ回収のタイミング、及び装備有無が異なるため台数は一致しません。

※3. ASR再資源化施設の基準適合状況は、下記の豊通リサイクル㈱のホームページをご参照ください。

<http://www.toyotsurecycle.co.jp/ASR/asr-receipt02.html>

※4. エアバッグ類の取外回収個数は指定引取場所において引き取った個数です。

※5. 指定引取場所に引き取った後、再資源化施設で引き取ったエアバッグ類の重量です。

3. 基準の遵守状況

		ASR	エアバッグ類
再資源化率	実績	98 % (上表の【B】 / 【A】)	94 % (上表の【D】 / 【C】)
	基準	30%以上 (2005年度～2009年度)	85%以上
		50%以上 (2010年度～2014年度)	
		70%以上 (2015年度～)	

4. 払渡しを受けた預託金および再資源化等に要した費用

(単位：円)

		合計	内 ASR	内 エアバッグ類	内 フロン類
収入	払渡しを受けた預託金 【E】	152,439,996	118,901,093	12,352,950	21,185,953
支出	再資源化等に要した費用 【G】	163,080,901	116,100,456	22,179,871	24,800,574
	内 社内費用 (人件費) 【H】	14,700,000	-	-	-
	内 社内費用 (労務費) 【H】	14,831,004	-	-	-
収支 【I】 (【I】 = 【E】 - 【G】)		△ 10,640,905	2,800,637	△ 9,826,921	△ 3,614,621

以上